

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーン全体の共存共栄と、規模・系列を超えた新たな連携や価値創造への取組みサプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. 企業間の連携

- ・飼料メーカー・添加剤メーカー・大学研究機関と連携し、気候変動対応飼料（夏季対策、エコフィード、飼料米）の共同検証・共同開発を推進します。
- ・包装資材会社と連携し、環境配慮型パッケージの導入・軽量化・リサイクル性向上に取り組みます。
- ・地域飲食店・小売・生協と共同で商品企画・品質改善を行い、地域の付加価値向上に貢献します。

b. IT 実装支援

- ・HACCP 管理情報・生産データ・温湿度情報のデジタル化を進め、取引先と必要な情報を共有し、品質リスクの低減と流通効率化に貢献します。
- ・生産・物流データの相互活用により、欠品防止、生産計画の平準化、在庫・廃棄削減をサプライチェーン全体で実現します。
- ・サイバーセキュリティ対策について、取引先へ適切な注意喚起と運用アドバイスを行います。

c. 専門人材マッチング

- ・HACCP 管理、養鶏技術、資源循環技術等に関する専門知識を持つ関係機関・専門家と連携し、取引先への技術支援を実施します。
- ・中小企業家同友会等のネットワークを通じ、地域企業との専門人材交流を促進し、業務改善・技術向上に寄与します。

d. グリーン化の取組

- ・自社太陽光発電による再エネ電力の活用を継続し、サプライチェーンの脱炭素化に貢献します。
- ・鶏糞・卵殻・破卵の資源循環（堆肥化・飼料原料化）に取り組み、取引先とともに地域循環型モデルを構築します。
- ・サプライチェーンの温室効果ガス排出量の把握と情報共有を進め、共同で省エネ対策を検討します。

e. 健康経営に関する取組

- ・従業員の健康管理（休息時間の確保、拘束時間管理、食事栄養管理など）を推進するとともに、そのノウハウを取引先とも共有します。

- ・生産現場の労働負荷を軽減する改善事例を公開し、取引先の働き方改善に寄与します。

f. BCP/事業継続

- ・災害時等に備え、飼料供給障害・物流途絶リスクに対し、取引先と相互支援体制を構築します。
- ・BCP策定に関する助言や情報提供を行い、サプライチェーン全体のレジリエンス強化に貢献します。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

- ・価格高騰時の価格転嫁の趣旨をサプライチェーン全体に共有し、適正価格の協議を行います。
- ・パートナーシップ構築宣言の普及を進め、共存共栄の実現に取り組みます。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社菜の花エッグ

代表取締役 梅原正一

企 業 名

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。